



クロスメディアかわら版

Vol.184 2024.1

*An ordinary office worker
to a great business person.*

1 新年のご挨拶 / 2 アメリカのビジネス書トレンド / 3 2024年、クロスメディアイチオシ2冊のご紹介 / 4 スタッフのつぶやき…

クロスメディア・パブリッシング 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-20-3 東栄神宮外苑ビル Tel : 03-5413-3140 Fax : 03-5413-3141 <https://www.cm-publishing.co.jp>

Highlight!

仕事と勉強
を両立させる
時間術
時間術
全巻 時間術04号

仕事は
初速が
9割
page3

謹賀新年

旧年中は書店、取次の皆様には大変お世話になりました。

2023年のビジネス書市場は前年割れをしましたが、そのような中でも当社は、『だから僕たちは、組織を変えていける』（シリーズ累計15万部）がビジネス書グランプリの部門賞を受賞し、『おとな六法』（7万部）や『年間100万円の配当金が入ってくる最高の株式投資』（6万部）など、継続してベストセラーを生み出し、昨対比で120%を超える増収・増益を実現することができました。これも書店、取次の皆様のご支援によるものだと思っております。感謝申し上げます。

一昨年に続き、昨年は巣ごもり需要の反動や人手不足、物価や原価の高騰など、他業界と同じく出版業界も厳しい1年でした。でも、業界紙に目を通すと過去最高の業績を挙げた出版社や書店のニュースも多々あり、知恵を働かせ、果敢にチャレンジをすればまだまだ成長できるという希望を感じさせてくれます。

さらに、ヤフーニュースに「就職人気100社でトップ3に出版大手」という見出しがありチェックをすると、1位が伊藤忠商事で、2位に講談社、3位に集英社と、トップ3に出版大手

の2社がランクインしていました。ちなみに、7位にKADOKAWA、9位に小学館があり、トップ10には出版社が4社もランクインしていました。ビジネスは人がつくるものなので、出版業界に優秀な人材がたくさん来て、業界を大いに盛り上げてくれることが期待できます。

当社としては、今年もチャレンジ精神のもとホームランを生み出し、ビジネス書の出版社として社会にインパクトを出していきたいと思えます。そして、書店、取次の皆様の利益に寄与するように努めてまいりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

株式会社クロスメディア・パブリッシング
代表取締役 小早川幸一郎





アメリカのビジネス書トレンド

BARNES & NOBLE BOOKSELLERS 12月のTOP10

順位	タイトル	邦題(翻訳書がないものは編集部訳)
1	Poor Charlie's Almanack: The Essential Wit and Wisdom of Charles T. Munger	(邦題) 食いちチャーリーの年譜: チャールズ・T・マンガーの本質的な機知と知恵 著: チャーリー・マンガー
2	Atomic Habits: An Easy & Proven Way to Build Good Habits & Break Bad Ones	(邦題) ジェームズ・クリアー式 複利で伸びる1つの習慣(パンローリング) 著: ジェームズ・クリアー
3	Elon Musk	(邦題) イーロン・マスク(上・下)(文藝春秋) 著: ウォルター・アイザックソン
4	Mastery	(邦題) マスター: 仕事と人生を成功に導く不思議な力(新潮社) 著: ロバート・グリーン
5	The Five Dysfunctions of a Team: A Leadership Fable, 20th Anniversary Edition	(邦題) あなたのチームは、機能していますか?(翔泳社) 著: パトリック・レンシオーニ
6	The 48 Laws of Power	(邦題) 権力に翻弄されないための48の法則(パンローリング) 著: ロバート・グリーン
7	The Psychology of Money: Timeless Lessons on Wealth, Greed, and Happiness (B&N Exclusive Edition)	(邦題) サイコロジー・オブ・マネー: 一生お金に困らない「富」のマインドセット(ダイヤモンド社) 著: モーガン・ハウセル
8	Rich AF: The Winning Money Mindset That Will Change Your Life	(邦題) リッチ AF: 人生を変える、勝利を生むお金のマインドセット 著: ビビアン・トゥ
9	The Great Awakening: Defeating the Globalists and Launching the Next Great Renaissance	(邦題) 偉大な覚醒: グローバリストを打倒し、次なるルネッサンスを生み出す 著: アレックス・ジョーンズ、ケント・ヘッケンリヴェリー
10	Hidden Potential: The Science of Achieving Greater Things	(邦題) 隠された能力: もっと大きなことを成し遂げるための科学 著: アダム・グラント

ここでは、某商社ニューヨークオフィスに勤務するビジネス書大好き人間が、日々通う書店のビジネス書コーナーで感じたことをお話ししていきます。

NYは1月に最も寒さを感じる街で、平均気温は氷点下になります。そんな冬のニューヨークを楽しむには、防寒対策が欠かせません。暖かいジャケットはもちろん、ブーツやイヤーマフ、帽子、手袋なども忘れずに持って行きましょう。新年はタイムズスクエアでカウントダウンを体験したり、ウィンタージャズフェストで気持ちいい音楽を楽しんだりするのもいいですね。ポタニカルガーデンのホリデートレインショーなど、イベントも盛りだくさん。寒さに負けずに、NYの魅力に触れてみませんか。

それでは、今月のランキングを見ていきましょう。

まずは、3位の『Elon Musk』です。スティーブ・ジョブズやアインシュタインの伝記でも知られるウォルター・アイザックソンによる本書は、すでに日本語版もベストセラーになっています。X(旧Twitter)の会長兼CTOであり、テスラ、スペースX、ソーラーシティなどの創業者でもあるシリコンバレーの奇才、イーロン・マスクの人物と壮大な夢が描かれています。彼は南アフリカからの脱出とあまたのイノベーションを経験し、現代版のエジソンやフォードと呼ばれるようになりました。この本は、彼の波乱万丈の人生とテクノロジー界への貢献を深く掘り下げた一冊になっています。

次に紹介するのは、4位の『Mastery』です。ロバート・グリーン「力の法則」シリーズの一冊で、権力の源泉は「熟達」にあると主張します。本書が教える「自分の分野でマスターになるために必要なステップ」は、自分の情熱を見つけ、秘密を学び、見習いとして修行し、歴史上の巨匠や現代の専門家からインスピレーションを得る、というプロセスです。彼は、過去のマスターたちの人生を分析し、現代のマスター 9人へのインタビューを通して、いわゆる「天才幻想」を否定。天才の本質と偉大さの秘密を描き出します。本書で自分の中に眠る「マスターの種」を芽吹かせてください。

7位は『The Psychology of Money』です。著者のモーガン・ハウセルは、「お金に関する決断は、知識やスキルだけではなく、感情や経験にも影響されること」を鋭く指摘。お金というものの本質を暴いていきます。彼が培ってきた知恵と洞察力を、19の短編小説の形で読者に伝えてくれる本書。読み進めていくことで、お金を上手に使うだけでなく、お金に対する自分の考え方や感情を変えることができるでしょう。こちらも日本語版がベストセラーになっていて、お金の心理学に興味のある人にとって、目から鱗の一冊です。

今月は、上位に名著から最新のビジネス書まで幅広い本がランクインしました。次回はどんな本が登場するのでしょうか。

それでは、次回のランキングもお楽しみに!

年始の忙しさは「時間術」で解決!!

2024年、クロスメディアのイチオシ2冊をご紹介します!

仕事と勉強を両立させる時間術

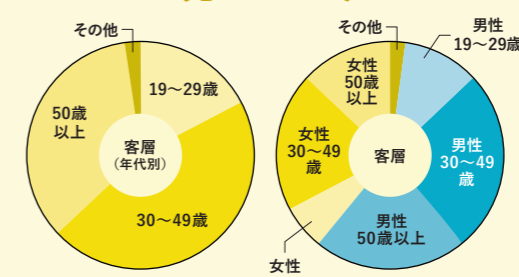
たちまち重版

働きながら米国公認会計士・司法試験を一発でパスした著者が教える仕事と勉強の効率を徹底的に上げる方法

- 資格や語学など、勉強したいが忙しくてなかなか続かない人
- 勉強はちゃんと続けているがどうしても結果が出ない人
- 有効な時間の使い方がわからない人

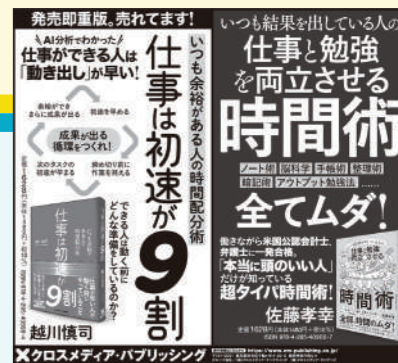
こんな人におすすめ

地方・郊外のインショップで売れています!



今、注目の「タイパ」ワードが入っていて、店頭で目立ちます!

23/12/15日経新聞広告に掲載いたしました。



発売後即重版

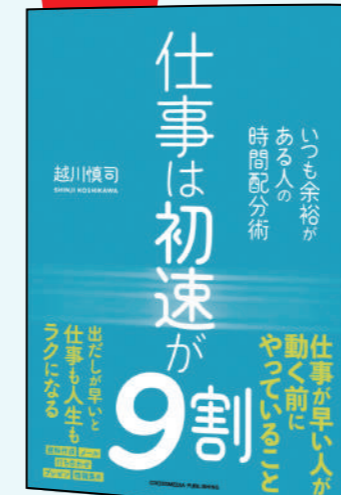
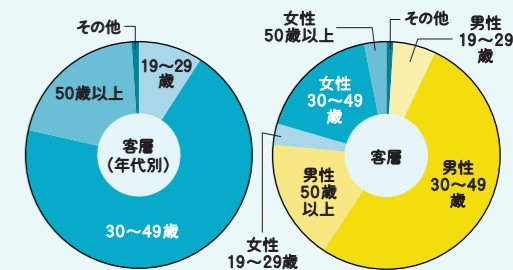
仕事は初速が9割

「トップ5%社員の習慣」ベストセラー著者による待望の新刊! いつも余裕のある人の時間配分術

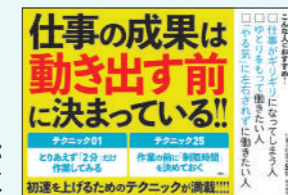
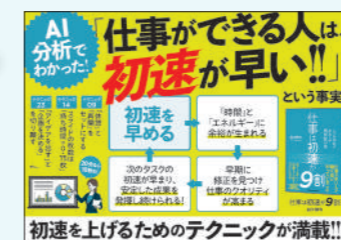
- 仕事ギリギリになってしまう人
- ゆとりをもって働きたい人
- 「やる気」に左右されずに働きたい人

こんな人におすすめ

エキナカ・ビジネス街で売れています!



東洋経済オンライン 3回掲載 (23/11/30, 12/7, 14) ビジネスブックマラソンで紹介 (23/12/8) 日経ウーマン2月号で紹介 (1/11)



パッと目を引く「仕組み図」が入っていて分かりやすい!